十返肇氏がなくなって、今さらのように感ずるのは、あいう気軽で便利な評論家がなくなったことです。もっと重厚な、あるいは深遠な評論家なら沢山いますし、[redacted]文学をやる以上、その方が名誉なのですが、一般読者は[redacted]から、うと、あいう人が[redacted]何人かいてくれた方がいいと思います。[redacted]

小松伸六氏、嶺敬谷大田氏などが[redacted]本人がやる気なら適任なのですが。